

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 :

製品名称 : タイヤ艶出し仕上げスプレー

製品番号 (SDS NO) : TIRE_and_PLASTIC-1

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 自動車用

供給者情報詳細

供給者 : 株式会社 本荘興産

住所 : 〒711-0934 岡山県倉敷市児島塩生2764

電話番号 : 086-475-0950 FAX : 086-475-0952

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分 2

(注) 記載なきGHS分類区分 : 該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

GHSラベル要素

注意喚起語 : 警告

危険有害性情報

強い眼刺激

注意書き

安全対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる

場合は

外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合 : 医師の診断/手当てを受けること。

3. 組成及び成分情報

混合物/単一化学物質の選択 :

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化審法番号
プロピレンオキシド,のポリマー エチレンオキシド, モノ(2-プロピルヘプチル) エーテル	166736-08-9	< 1.5	-

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

記載なき成分は日本公表危険物質リスト (NITE 平成29年度) に該当しません。

危険有害成分

毒物及び劇物取締法，安衛法「表示、通知すべき有害物」，化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベル、SDSを持っていくこと。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後

も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

意識のある場合はコップ1 - 2杯の水を飲ませる。

直ちに医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

この製品自体は燃焼しない。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

霧状水により容器を冷却する。

安全に対処できるならば容器を火災危険区域から移動すること。

消火を行う者の保護

防火服/防災服/耐火服を着用すること。

消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

下水、排水中に流してはならない。

河川等に流出した場合は、管轄機関に連絡をする。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 不活性の物質（乾燥砂、土など）に吸収させて、容器に回収する。
- 多量に流出した場合、盛土で囲ってのち処理する。
- 回収物はラベルを貼って密閉容器に保管する。

二次災害の防止策

- 汚染箇所を水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

- ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けること。

注意事項

- 皮膚に触れないようにする。
- 眼に入らないようにする。
- 水以外の化学物質と混合しないこと。

安全取扱注意事項

- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 皮膚アレルギーまたは呼吸器アレルギーのある者はこの製品を取り扱わないこと。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

- 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- 乾燥した場所に保管すること。
- 涼しいところに置き、日光から遮断すること。
- 上限保存温度 : 35℃
- 下限保存温度 : 5℃
- 保管場所の床には洗浄可能な耐アルカリ性の材質を使用すること。
- 乳幼児の手の届かないところに保管すること。

避けるべき保管条件

- 高温と着火源(裸火、火花など)を避けること。

容器包装材料

- 他の容器に移し替えないこと。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

日本産衛学会の許容濃度データなし

ACGIH 許容濃度データなし

ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備を設ける。

手洗い/洗顔設備を設ける。

衛生対策

眼、皮膚、衣類につけないこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

取扱い後はよく手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状態

形状 : 液体

色 : 乳白色

臭い : 特有臭

pH : 8 ± 1

燃焼性 : 不燃性

比重/密度 : $0.998 \pm 0.020\text{g/cm}^3$

溶解度

水に対する溶解度 : 溶ける

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

避けるべき条件

高温と直射日光を避けること。

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性 (経口)

[会社固有データ]

(プロピレンオキシド,のポリマー エチレンオキシド, モノ(2-プロピルヘプチル) エーテル)

区分4 : (メーカーSDS)

急性毒性データなし

局所効果

眼に対する重篤な損傷・刺激性

[会社固有データ]

(プロピレンオキシド,のポリマー エチレンオキシド, モノ(2-プロピルヘプチル) エーテル)

区分1 : (メーカーSDS)

感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性データなし

催奇形性データなし

生殖毒性データなし

特定標的臓器毒性（単回/反復 ばく露）データなし

吸引性呼吸器有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性

水生毒性（急性）成分データ

[会社固有データ]

(プロピレンオキシド,のポリマー エチレンオキシド, モノ(2-プロピルヘプチル) エーテル)

LC50 >10-100 mg/l/96h (Danio rerio) (メーカーSDS)

LC50 > 10-100 mg/l/48h (Daphnia magna) (メーカーSDS)

EC50 >10-100 mg/l (Scenedesmus subspicatus) (メーカーSDS)

残留性・分解性

[会社固有データ]

(プロピレンオキシド,のポリマー エチレンオキシド, モノ(2-プロピルヘプチル) エーテル)

> 60%/28d (OECD 301B) (メーカーSDS)

生体蓄積性データなし

土壌中の移動性データなし

オゾン層破壊物質データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。

他の液体廃棄物と混合しないこと。

一般廃棄物と同じ場所に保管しないこと。

汚染容器及び包装

内容物を完全に使い切ること。

使用後の容器を水で数回すすいでから廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号に該当しない

IMDG Code (国際海上危険物規程)

IMDG Codeに該当しない

IATA 航空危険物規則書

IATA 航空危険物規則書に該当しない

環境有害性

MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止

海洋汚染物質 (該当/非該当) : 非該当

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法に該当しない。

化学物質管理促進 (PRTR) 法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法に該当しない。

日本法規に該当しない。

船舶安全法に該当しない。

航空法に該当しない。

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN
IMDG Code, 2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)
IATA 航空危険物規則書 第60版 (2019年)

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)

2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2018 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7253 (2012年)

JIS Z 7252 (2014年)

2018 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

GESTIS-Stoffdatenbank

Pub Chem (OPEN CHEMISTRY DATABASE)

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改

訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場

合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ (NITE 平成29年度) です。

但し、当社の判断に基づいて、データを一部変更しております。